



# SABURO

The 15th anniversary of Saburo Shiroyama's death

# SHIROYAMA

## 没後15年 経済小説の父 城山三郎展

2022.2/5 sat. ▶ 3/6 sun.

10:00 ▶ 17:00 (月曜休館)

文化のみち二葉館 2階展示室



『中京財界史』上・下 (中部経済新聞社)

作家・城山三郎は、様々な企業職種の組織や経営面を綿密な取材から描き出し、経済小説のパイオニアと称されました。そのルーツは、城山三郎自身が名古屋商業学校（現・名古屋市立名古屋商業高等学校）、一橋大学経済学部を卒業し、経済学を専門としていたことにあります。昭和30年からは、本名の杉浦英一名義で名古屋の近代経済史についてまとめた「名古屋財界太平記」を中部経済新聞で連載し、『中京財界史』として刊行しました。昭和32年に「輸出」で第4回文學界新人賞、昭和34年に「総会屋錦城」で第40回直木賞を受賞した後は、「乗取り」など実在する企業をモデルにした作品を発表し、経済小説の分野を開拓しました。

没後15年を迎える今回の展示では、経済小説の父・城山三郎の原点である『中京財界史』を中心に、日本の資本主義経済の父・渋沢栄一が主人公の『雄気堂々』など、氏の主な経済小説を貴重な直筆原稿や資料と共に紹介します。

## TALK EVENT トークイベント

2022.3/6 sun. 13:30 ▶ 15:00

### 『中京財界史』よもやま話

林順子(南山大学経済学部教授・城山三郎の姪)

城山三郎が、本名の杉浦英一名義で刊行した著作『中京財界史』の成り立ちなどについて、地域史研究者の目線からお話いただきます。

◆会場:文化のみち二葉館 1階大広間

※入場無料(要入館料)

◆定員:30名

※2月16日(水)10:00~文化のみち二葉館に電話申し込み

※新型コロナウイルスの影響に伴い、中止または変更になる場合があります



『雄気堂々』上・下 (新潮社)

## YORIKO HAYASHI

講演者プロフィール

【林順子(はやしよりこ)】

南山大学経済学部教授。名古屋市市政資料館調査協力員。愛銀教育文化財団理事。

著書『尾張藩水上交通史の研究』

『新修名古屋市史』『長久手町史』

『犬山市史』『城下町と日本人の心性』

『城郭の怪異』ほか。



主催・お問い合わせ

文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

「ドニチエッきっぷ」「一日乗車券」

を利用してご来館の方は入館料割引!

一般200円→160円



名古屋市東区檀木町3丁目23番地

Tel & Fax 052-936-3836

<https://www.futabakan.jp/>

交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
- 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
- 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

